

大学番号 私立026

注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

国際医療福祉大学 成田保健医療学部 放射線・情報科学科 (必要がある場合) ○○専攻

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 国際医療福祉大学
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 事務部 教務課

職名・氏名 カチヨウ サトウジユン
課長 佐藤 旬

電話番号 0476-20-7703

(夜間) 0476-20-7703

e-mail narita_gakumu@iuhw.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「○○大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) ○○大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「○○大学」
・学部の設置の場合：「○○大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「○○大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「○○短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「○○大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「○○大学大学院 ○○研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

成田保健医療学部

＜放射線・情報科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	14
4. 既設大学等の状況	15
5. 教員組織の状況	19
6. 附帯事項等に対する履行状況等	34
7. その他全般的事項	35

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 国際医療福祉大学

(2) 大学名

国際医療福祉大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒286-8686
千葉県成田市公津の杜4-3

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカギ クニノリ) 高木 邦格 (平成7年4月)		
学長	(オオトモ クニ) 大友 邦 (平成28年4月)		
学部長	(ナガサワ ミツアキ) 長沢 光章 (令和2年4月)		
学科長等	(カツマタ ケンイチロウ) 勝俣 健一郎 (令和2年4月)	(ウエダ カツヒコ) 上田 克彦 (令和3年4月)	自己都合による退職に伴う変更(3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員		
成田保健医療学部 放射線・情報科学科 学士(放射線・情報科学)	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	4年	50人	- 年次人	200人	新規入学者を募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	50 () []	- () []	50 () []	- () []	() () []	1.08 倍							
志願者数	687 () [4]	- () []	766 () [3]	- () []	() () []								
受験者数	682 () [4]	- () []	752 () [3]	- () []	() () []								
合格者数	108 () [2]	- () []	108 () [1]	- () []	() () []								
B 入学者数	54 () [2]	- () []	54 () [1]	- () []	() () []								
入学定員超過率 B/A	1.08		1.08										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	54 [2] (-)	- [-] (-)	56 [1] (2)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		49 [1] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()						
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	54 [2] (-)		105 [2] (2)		[] ()		[] ()		[] ()		

・令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	54人	4人	令和2年度	4人	1人	他の教育機関への入学・転学(2名)、 就学意欲の低下(1人)、[その他(1人)]
令和3年度	105人	0人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	(記入例) 就学意欲の低下(5人)、他の教育機関への転学(2名) [就職(1人)、除籍(2人)]
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
令和6年度	人	人		人	人	
				人	人	
				人	人	
				人	人	
				人	人	
合計		4人		人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{54} = \boxed{7.4} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{105} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<成田保健医療学部 放射線・情報科学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	文学論	1-2-3-4前	2									1
	演劇論	1-2-3-4前	1									1
	パフォーマンス表現論	1-2-3-4前	2									1
	心理学	1-2-3-4前	2									1
	哲学	1-2-3-4後	2									1
	コミュニケーション概論	1-2-3-4前	2									1
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1-2-3-4後	2									1
	人間学	1-2-3-4後	2									1
	歴史学	1-2-3-4後	2									1
	倫理学	1-2-3-4後	2									1
	宗教学	1-2-3-4後	2									1
	日本近現代史	1-2-3-4前	2									1
	文化人類学	1-2-3-4後	2									1
	教育学	1-2-3-4前	2									1
	教育方法論	1-2-3-4後	2									1
	死生学-死を通して生を考える	1-2-3-4後	2									1
	法学	1-2-3-4後	2									1
	法と道徳・倫理	1-2-3-4前	2									1
	医療関連法規	1-2-3-4後	2									1
	社会保障制度論	1-2-3-4前	2									1
	経済の仕組み	1-2-3-4前	2				1					
	経済の歴史	1-2-3-4後	2				1					
	世界の経済	1-2-3-4後	2				1					
	アジア諸国の経済・社会・文化	1-2-3-4後	2									1
	世界の中の和文化	1-2-3-4前	1									1
	経営の仕組み	1-2-3-4前	2									1
	組織運営管理論	1-2-3-4前	2									1
	社会学 (人間と社会)	1-2-3-4前	2									1
	マスメディア論	1-2-3-4前	2									1
	新聞でみた日本と世界	1-2-3-4後	2									1
	国際関係論	1-2-3-4後	2									1
	国際医療福祉論	1-2-3-4後	2									1
	海外保健福祉事情Ⅰ (講義)	1-2前	1									1
	海外保健福祉事情Ⅱ (実習)	2-3前	1									1
	ボランティア論	1-2-3-4前	2									1
	ボランティアコーディネート論	1-2-3-4後	2									1
	手話入門	1-2-3-4前	2									1
	防災と生活デザイン	1-2-3-4後	2									1
	統計学	2前	2									1
	疫学・保健医療統計学	1-2-3-4後	2									1
	数学	1-2-3-4前	2									1
	物理学	1-2-3-4前	2									1
	化学	1-2-3-4前	2									1
	生物学	1-2-3-4前	2									1
	情報処理Ⅰ (初歩)	1-2-3-4前	1									1
情報処理Ⅱ (基礎)	1-2-3-4前	1									1	
情報処理Ⅲ (応用)	1-2-3-4後	1									1	
生命倫理	1-2-3-4前	2									1	
医学/医療史	1-2-3-4後	2									1	
人間工学	1-2-3-4後	2									1	
大学入門講座Ⅰ (基礎)	1前	1									1	
大学入門講座Ⅱ (展開)	1-2-3-4前	1									1	
郷土論	1-2-3-4前	1									1	
医療福祉教養講義	1-2-3-4後	1									1	
メディカルマナー入門	1-2-3-4後	2									1	
食と人間	1-2-3-4後	1									1	
総合講義	1-2-3-4後	1									1	
英語講読1 (Primary)	1前	1				1					1	
英語講読2 (Basic)	1後	1							1		1	
英語CALL1 (Primary)	1前	1				1					1	
英語CALL2 (Basic)	1後	1							1		1	
英語講読3 (Intermediate)	2-3-4前	1									1	
英語講読4 (Advanced)	2-3-4後	1									1	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	文学論	1-2-3-4前	2									1
	演劇論	1-2-3-4後	1									1
	パフォーマンス表現論	1-2-3-4前	2									1
	心理学	1-2-3-4後	2									1
	哲学	1-2-3-4前	2									1
	コミュニケーション概論	1-2-3-4後	2									1
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1-2-3-4前	2									1
	人間学	1-2-3-4後	2									1
	歴史学	1-2-3-4後	2									1
	倫理学	1-2-3-4後	2									1
	宗教学	1-2-3-4後	2									1
	日本近現代史	1-2-3-4後	2									1
	文化人類学	1-2-3-4前	2									1
	教育学	1-2-3-4後	2									1
	教育方法論	1-2-3-4後	2									1
	死生学-死を通して生を考える	1-2-3-4前	2									1
	法学	1-2-3-4後	2									1
	法と道徳・倫理	1-2-3-4後	2									1
	医療関連法規	1-2-3-4後	2									1
	社会保障制度論	1-2-3-4後	2									1
	経済の仕組み	1-2-3-4前	2						1			
	経済の歴史	1-2-3-4後	2						1			
	世界の経済	1-2-3-4後	2						1			
	アジア諸国の経済・社会・文化	1-2-3-4後	2									1
	世界の中の和文化	1-2-3-4後	1									1
	経営の仕組み	1-2-3-4前	2									1
	組織運営管理論	1-2-3-4前	2									1
	社会学 (人間と社会)	1-2-3-4前	2									1
	マスメディア論	1-2-3-4前	2									1
	新聞でみた日本と世界	1-2-3-4後	2									1
	国際関係論	1-2-3-4後	2									1
	国際医療福祉論	1-2-3-4前	2									1
	海外保健福祉事情Ⅰ (講義)	1-2前	1									1
	海外保健福祉事情Ⅱ (実習)	2-3前	1									1
	ボランティア論	1-2-3-4前	2									1
	ボランティアコーディネート論	1-2-3-4前	2									1
	手話入門	1-2-3-4後	2									1
	防災と生活デザイン	1-2-3-4前	2									1
	統計学	2前	2									1
	疫学・保健医療統計学	1-2-3-4前	2									1
	数学	1-2-3-4前	2							1		
	物理学	1-2-3-4前	2									1
	化学	1-2-3-4前	2									1
	生物学	1-2-3-4前	2									1
	情報処理Ⅰ (初歩)	1-2-3-4前	1									1
情報処理Ⅱ (基礎)	1-2-3-4前	1									1	
情報処理Ⅲ (応用)	1-2-3-4後	1									1	
生命倫理	1-2-3-4前	2									1	
医学/医療史	1-2-3-4前	2									1	
人間工学	1-2-3-4後	2									1	
大学入門講座Ⅰ (基礎)	1前	1									1	
大学入門講座Ⅱ (展開)	1-2-3-4前	1									1	
郷土論	1-2-3-4前	1									1	
医療福祉教養講義	1-2-3-4後	1									1	
メディカルマナー入門	1-2-3-4前	2									1	
食と人間	1-2-3-4後	1									1	
総合講義	1-2-3-4後	1									1	
英語講読1 (Primary)	1前	1							1		1	
英語講読2 (Basic)	1後	1							1		1	
英語CALL1 (Primary)	1前	1							1		1	
英語CALL2 (Basic)	1後	1							1		1	
英語講読3 (Intermediate)	2-3-4前	1									1	
英語講読4 (Advanced)	2-3-4後	1									1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目	英語会話1 (Primary)	1-2-3-4前	1								1
	英語会話2 (Basic)	1-2-3-4後	1								1
	英語会話3 (Intermediate)	2-3-4前	1				1				
	英語会話4 (Advanced)	2-3-4後	1								1
	英語ライティング1 (Primary)	1-2-3-4前	1								1
	英語ライティング2 (Basic)	1-2-3-4後	1								1
	国際医療通訳入門	1-2-3-4後	1								1
	資格英語1 (Primary)	1-2-3-4前	1				1				
	資格英語2 (Basic)	1-2-3-4後	1				1				
	基礎英文法1 (Primary)	1-2-3-4前	1								1
	基礎英文法2 (Basic)	1-2-3-4後	1								1
	上級英語文献講読	1-2-3-4後	1								1
	上級英語会話1 (発展)	1-2-3-4前	1								1
	上級英語会話2 (総合)	1-2-3-4後	1								1
	ドイツ語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	ドイツ語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	中国語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	中国語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	韓国語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	韓国語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	フランス語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1				1				
	フランス語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1				1				
	スペイン語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	スペイン語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	タイ語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	タイ語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	ベトナム語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	ベトナム語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	ビルマ語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	ビルマ語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	日本語 I-A (文法・表現)	1-2-3-4前	1								1
	日本語 I-B (記述)	1-2-3-4後	1								1
	日本語 I-C (読解)	1-2-3-4前	1								1
日本語 I-D (会話)	1-2-3-4後	1								1	
日本語 II-A (文法・表現)	1-2-3-4前	1								1	
日本語 II-B (記述)	1-2-3-4後	1								1	
日本語 II-C (読解)	1-2-3-4前	1								1	
日本語 II-D (会話)	1-2-3-4後	1								1	
日本語 III-A (文法・表現)	1-2-3-4前	1								1	
日本語 III-B (記述)	1-2-3-4後	1								1	
日本語 III-C (読解)	1-2-3-4前	1								1	
日本語 III-D (会話)	1-2-3-4後	1								1	
医療福祉専門漢字	1-2-3-4前	1								1	
医療福祉専門語彙	1-2-3-4後	1								1	
健康科学理論	1-2-3-4後	1								1	
健康科学実践	1-2-3-4前	1								1	
小計 (109科目)	-	-									
専門基礎科目	公衆衛生学	2後	2								1
	救急医学	2後	1								1
	感染と免疫	2-3-4後	2								1
	リハビリテーション概論	1-2-3-4前	2								1
	関連職種連携論	2後	2								1
	ケアマネジメント論	2-3-4前	1								1
	ケースワーク論	1-2-3-4後	1								1
	医療管理学	1-2-3-4後	2								1
	保健医療福祉制度論	1-2-3-4前	2								1
	社会福祉学	1-2-3-4前	2								1
	臨床心理学概論	1-2-3-4前	2								1
	医療情報学概論	2-3-4後	2								1
	福祉支援工学概論	1-2-3-4後	2								1
	関連職種連携ワーク	3前	1								1
	関連職種連携実習	4前	1								1
	リスクマネジメント論	2-3-4前	2								1
	電子カルテによるチーム医療概論	2-3-4後	2								1
	エビデンスベースドプラクティス(研究と実務)	2-3-4前	1								1
	レクリエーション概論	2-3-4前	1								1
	災害保健学	2-3-4前	1								1
予防保健学	2-3-4前	1								1	
国際医療保健学	2-3-4前	1								1	
異文化体験実習	2-3-4後	1								1	
基礎数学	1後	2				1					

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目	英語会話1 (Primary)	1-2-3-4前	1								2
	英語会話2 (Basic)	1-2-3-4後	1								2
	英語会話3 (Intermediate)	2-3-4後	1								1
	英語会話4 (Advanced)	2-3-4後	1								1
	英語ライティング1 (Primary)	1-2-3-4前	1								1
	英語ライティング2 (Basic)	1-2-3-4後	1								1
	国際医療通訳入門	1-2-3-4後	1								1
	資格英語1 (Primary)	1-2-3-4前	1				1				1
	資格英語2 (Basic)	1-2-3-4後	1				1				1
	基礎英文法1 (Primary)	1-2-3-4前	1								1
	基礎英文法2 (Basic)	1-2-3-4後	1								1
	上級英語文献講読	1-2-3-4後	1								1
	上級英語会話1 (発展)	1-2-3-4前	1								1
	上級英語会話2 (総合)	1-2-3-4後	1								1
	ドイツ語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	ドイツ語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	中国語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	中国語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	韓国語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	韓国語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	フランス語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1				1				
	フランス語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1				1				
	スペイン語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	スペイン語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	タイ語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	タイ語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	ベトナム語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	ベトナム語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	ビルマ語入門 (会話含む)	1-2-3-4前	1								1
	ビルマ語基礎 (会話含む)	1-2-3-4後	1								1
	日本語 I-A (文法・表現)	1-2-3-4前	1								1
	日本語 I-B (記述)	1-2-3-4後	1								1
	日本語 I-C (読解)	1-2-3-4前	1								1
日本語 I-D (会話)	1-2-3-4後	1								1	
日本語 II-A (文法・表現)	1-2-3-4前	1								1	
日本語 II-B (記述)	1-2-3-4後	1								1	
日本語 II-C (読解)	1-2-3-4前	1								1	
日本語 II-D (会話)	1-2-3-4後	1								1	
日本語 III-A (文法・表現)	1-2-3-4前	1								1	
日本語 III-B (記述)	1-2-3-4後	1								1	
日本語 III-C (読解)	1-2-3-4前	1								1	
日本語 III-D (会話)	1-2-3-4後	1								1	
医療福祉専門漢字	1-2-3-4前	1								1	
医療福祉専門語彙	1-2-3-4後	1								1	
健康科学理論	1-2-3-4前	1								1	
健康科学実践	1-2-3-4前	1								1	
小計 (109科目)	-	-									
専門基礎科目	公衆衛生学	2後	2								1
	救急医学	2後	1								5
	感染と免疫	2-3-4後	2								2
	リハビリテーション概論	1-2-3-4前	2								3
	関連職種連携論	2後	2								14
	ケアマネジメント論	2-3-4前	1								1
	ケースワーク論	1-2-3-4後	1								1
	医療管理学	1-2-3-4後	2								1
	保健医療福祉制度論	1-2-3-4前	2								1
	社会福祉学	1-2-3-4前	2								1
	臨床心理学概論	1-2-3-4前	2								1
	医療情報学概論	2-3-4後	2								1
	福祉支援工学概論	1-2-3-4後	2								1
	関連職種連携ワーク	3前	1								1
	関連職種連携実習	4前	1								1
	リスクマネジメント論	2-3-4前	2								1
	電子カルテによるチーム医療概論	2-3-4後	2								1
	エビデンスベースドプラクティス(研究と実務)	2-3-4前	1								1
	レクリエーション概論	2-3-4前	1								1
	災害保健学	2-3-4前	1								1
予防保健学	2-3-4前	1								1	
国際医療保健学	2-3-4前	1								1	
異文化体験実習	2-3-4後	1								5	
基礎数学	1後	2				1				2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	自然科学概論	1前	2			1	1				1
	基礎物理学	1後	1				1				
	基礎化学	1後	1								1
	基礎生物学	1後	1			1					
	解剖学Ⅰ (運動系・循環系・内臓系)	1前	1								1
	解剖学Ⅱ (内臓系・神経系・感覚系)	1後	1								1
	生理学	1後	2								1
	病理学	2前	2								1
	病態生理学	2後	1			1					
	医学概論	1前	2			1					
	看護概論	3前	1								1
	放射線救急医学	3前	2			1					
	自然科学実験	1前	1			2			2		1
小計 (37科目)	-	-									
専門科目	応用数学	2前		1							
	放射線物理学Ⅰ (基礎)	1後	1			1					
	放射線物理学Ⅱ (発展)	2前	1			1					
	放射線計測学	2前	1			1					
	放射線科学演習	2後		1		2					1
	放射線計測学実験	2後			2			2			
	放射化学	2前	1			1					1
	放射線生物学	2前	1			1					
	画像解剖学	2後	2			1					
	画像情報学Ⅰ (感光理論・処理)	1後	2				1				
	画像情報学Ⅱ (画質評価)	2前	2				1				
	画像情報学実験	1後	1			1		2			
	医用工学	1後	1			1					
	医用工学演習	2前	1			1		2			
	コンピュータ演習Ⅰ (データ処理)	2前		1							1
	コンピュータ演習Ⅱ (プログラミング)	2後		1							1
	医療情報システム論	3前	1			1					
	医用X線機器工学	1後	2			1					
	医療安全管理学	4前	2			1					
	診療放射線概論	1前	1			1					
	医用画像検査学概論	1前	1				1				1
	医用X線検査学Ⅰ (単純撮影)	2前	1				1				1
	医用X線検査学Ⅱ (造影撮影)	2後	1				1				1
	医用X線CT検査学	2前	2			1					1
	MR I検査学	2後	2			1					1
	医用超音波検査学	2前	2					1			2
	医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他)	2前	2				1	2			
	医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他)	2後	2			1		2			
	核医学Ⅰ (基礎)	2後	2			1					
	核医学Ⅱ (臨床)	3前	2								1
	核医学実験	3前	2			2			1		
	放射線治療学Ⅰ (物理・技術)	2後	2			1					
	放射線治療学Ⅱ (臨床)	3前	2								1
	放射線治療学実験	3前	2			2			1		
	臨床医学Ⅰ (基礎)	3前	1			1					
	臨床医学Ⅱ (発展)	4前	1			1					
	放射線管理学	2後	2			1					
	放射線管理学実験	4前	1			2			2		1
	放射線関係法規	3前	1			1					
	画像診断学	4前	1			1					
	画像診断学演習	4後		1		1					
	臨床薬理学	4前	1								1
	臨床実習概論	3前	1			1			2		1
	臨床実習演習	3前	2			1			2		1
	医用画像臨床実習	3後	6			1			2		1
	核医学臨床実習	3後	2			1			2		1
	放射線治療臨床実習	3後	2			1			2		1
診療放射線特論	4前	2			1			1		1	
放射線学演習Ⅰ (基礎)	4前	2			2			1			
放射線学演習Ⅱ (総合)	4後	2			1			1			
放射線腫瘍学特論	4前		1		1			1			
核医学特論	4前		1		1			1			
MR I特論	4前		1		1			1			
画像情報学特論	4前		1				1			1	
死亡時画像診断学	4後		1				1			1	
卒業研究Ⅰ (調査・計画)	4前	1			5	1	1				
卒業研究Ⅱ (研究報告)	4後	1			5	1	1				

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	自然科学概論	1前	2			1	2				1
	基礎物理学	1後	1				1				
	基礎化学	1後	1								1
	基礎生物学	1後	1			1			2		
	解剖学Ⅰ (運動系・循環系・内臓系)	1前	1								1
	解剖学Ⅱ (内臓系・神経系・感覚系)	1後	1								1
	生理学	1後	2								1
	病理学	2前	2								1
	病態生理学	2後	1			1					
	医学概論	1前	2			1					
	看護概論	3前	1								1
	放射線救急医学	3前	2			1					
	自然科学実験	1前	1			2			3	2	1
小計 (37科目)	-	-									
専門科目	応用数学	2前		1							
	放射線物理学Ⅰ (基礎)	1後	1			1					
	放射線物理学Ⅱ (発展)	2前	1			1					
	放射線計測学	2前	1			1					
	放射線科学演習	2後		1		2			3		1
	放射線計測学実験	2後			2			2	1	1	1
	放射化学	2前	1			1					1
	放射線生物学	2前	1			1					
	画像解剖学	2後	2			1			3	1	1
	画像情報学Ⅰ (感光理論・処理)	1後	2				1		2		
	画像情報学Ⅱ (画質評価)	2前	2				1		2		
	画像情報学実験	1後	1			1		2	3	1	1
	医用工学	1後	1			1					
	医用工学演習	2前	1			1		2	1		
	コンピュータ演習Ⅰ (データ処理)	2前		1					1		1
	コンピュータ演習Ⅱ (プログラミング)	2後		1					1		1
	医療情報システム論	3前	1			1					
	医用X線機器工学	1後	2			1					
	医療安全管理学	4前	2			1					
	診療放射線概論	1前	1			1					
	医用画像検査学概論	1前	1				1				1
	医用X線検査学Ⅰ (単純撮影)	2前	1				1				1
	医用X線検査学Ⅱ (造影撮影)	2後	1				1				1
	医用X線CT検査学	2前	2			1					1
	MR I検査学	2後	2			1					1
	医用超音波検査学	2前	2					2			2
	医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他)	2前	2				2	1	1	1	1
	医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他)	2後	2			1		3	1	1	1
	核医学Ⅰ (基礎)	2後	2			1					
	核医学Ⅱ (臨床)	3前	2								1
	核医学実験	3前	2			2			3		
	放射線治療学Ⅰ (物理・技術)	2後	2			1			1	1	
	放射線治療学Ⅱ (臨床)	3前	2								1
	放射線治療学実験	3前	2			2			2		1
	臨床医学Ⅰ (基礎)	3前	1			1					
	臨床医学Ⅱ (発展)	4前	1			1					
	放射線管理学	2後	2			1					
	放射線管理学実験	4前	1			2			1	1	1
	放射線関係法規	3前	1			1					
	画像診断学	4前	1			1			1		
	画像診断学演習	4後		1		1					
	臨床薬理学	4前	1								1
	臨床実習概論	3前	1			1			2		1
	臨床実習演習	3前	2			1			2		1
	医用画像臨床実習	3後	6			1			2		1
	核医学臨床実習	3後	2			1			2		1
	放射線治療臨床実習	3後	2			1			2		1
診療放射線特論	4前	2			1			1		1	
放射線学演習Ⅰ (基礎)	4前	2			2			1			
放射線学演習Ⅱ (総合)	4後	2			1			1			
放射線腫瘍学特論	4前		1		1			1			
核医学特論	4前		1		1			1			
MR I特論	4前		1		1			1			
画像情報学特論	4前		1				1			1	
死亡時画像診断学	4後		1				1			1	
卒業研究Ⅰ (調査・計画)	4前	1			5	1	1				
卒業研究Ⅱ (研究報告)	4後	1			5	1	1				

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	小計 (57科目)	-										
	合計 (203科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
総合教育科目のうち必修科目10単位および選択科目から13単位以上、専門基礎必修科目25単位、専門必修科目75単位、および選択科目から5単位以上を修得し、128単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：50単位未満/年間)												

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	小計 (57科目)	-										
	合計 (203科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
総合教育科目のうち必修科目10単位および選択科目から13単位以上、専門基礎必修科目25単位、専門必修科目75単位、および選択科目から5単位以上を修得し、128単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：50単位未満/年間)												

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	文学論	1・2・3・4前		2								1
	演劇論	1・2・3・4前		1								1
	パフォーマンス表現論	1・2・3・4前		2								1
	心理学	1・2・3・4後		2								1
	哲学	1・2・3・4前		2								1
	コミュニケーション概論	1・2・3・4後		2								1
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1・2・3・4前		2								1
	人間学	1・2・3・4後		2								1
	歴史学	1・2・3・4後		2								1
	倫理学	1・2・3・4後		2								1
	宗教学	1・2・3・4後		2								1
	日本近現代史	1・2・3・4後		2								1
	文化人類学	1・2・3・4前		2								1
	教育学	1・2・3・4後		2								1
	教育方法論	1・2・3・4後		2								1
	死生学-死を通して生を考える	1・2・3・4前		2								1
	法学	1・2・3・4後		2								1
	法と道徳・倫理	1・2・3・4後		2								1
	医療関連法規	1・2・3・4後		2								1
	社会保障制度論	1・2・3・4後		2								1
	経済の仕組み	1・2・3・4前		2			1					
	経済の歴史	1・2・3・4後		2			1					
	世界の経済	1・2・3・4後		2			1					
	アジア諸国の経済・社会・文化	1・2・3・4後		2								1
	世界の中の和文化	1・2・3・4後		1								1
	経営の仕組み	1・2・3・4前		2								1
	組織運営管理論	1・2・3・4前		2								1
	社会学 (人間と社会)	1・2・3・4後		2								1
	マスメディア論	1・2・3・4前		2								1
	新聞でみた日本と世界	1・2・3・4後		2								1
	国際関係論	1・2・3・4後		2								1
	国際医療福祉論	1・2・3・4前		2								1
	海外保健福祉事情Ⅰ (講義)	1・2前		1								1
	海外保健福祉事情Ⅱ (実習)	2・3通		1								1
	ボランティア論	1・2・3・4前		2								1
	ボランティアコーディネータ論	1・2・3・4後		2								1
	手話入門	1・2・3・4後		2								1
	防災と生活デザイン	1・2・3・4前		2								1
	統計学	2前		2								1
	疫学・保健医療統計学	1・2・3・4後		2								1
	数学	1・2・3・4前		2								1
	物理学	1・2・3・4前		2								1
	化学	1・2・3・4前		2								1
	生物学	1・2・3・4前		2								1
	情報処理Ⅰ (初歩)	1・2・3・4前		1								1
	情報処理Ⅱ (基礎)	1・2・3・4前		1								1
	情報処理Ⅲ (応用)	1・2・3・4後		1								1
	生命倫理	1・2・3・4前		2								1
	医学/医療史	1・2・3・4前		2								1
	人間工学	1・2・3・4後		2								1
	大学入門講座Ⅰ (基礎)	1前		1								1
	大学入門講座Ⅱ (展開)	1・2・3・4前		1								1
	郷土論	1・2・3・4前		1								1
	医療福祉教養講義	1・2・3・4後		1								1
	メディカルマナー入門	1・2・3・4前		2								1
	食と人間	1・2・3・4後		1								1
	総合講義	1・2・3・4後		1								1

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
総合教育科目	英語講読1 (Primary)	1前	1					1		1
	英語講読2 (Basic)	1後	1					1		1
	英語CALL1 (Primary)	1前	1					1		1
	英語CALL2 (Basic)	1後	1					1		1
	英語講読3 (Intermediate)	2・3・4前		1						1
	英語講読4 (Advanced)	2・3・4後		1						1
	英語会話1 (Primary)	1・2・3・4前		1						2
	英語会話2 (Basic)	1・2・3・4後		1						2
	英語会話3 (Intermediate)	2・3・4前		1				1		
	英語会話4 (Advanced)	2・3・4後		1						1
	英語ライティング1 (Primary)	1・2・3・4前		1						1
	英語ライティング2 (Basic)	1・2・3・4後		1						1
	国際医療通訳入門	1・2・3・4後		1						1
	資格英語1 (Primary)	1・2・3・4前		1						1
	資格英語2 (Basic)	1・2・3・4後		1						1
	基礎英文法1 (Primary)	1・2・3・4前		1						1
	基礎英文法2 (Basic)	1・2・3・4後		1						1
	上級英語文献講読	1・2・3・4後		1						1
	上級英語会話1 (発展)	1・2・3・4前		1						1
	上級英語会話2 (総合)	1・2・3・4後		1						1
	ドイツ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1						1
	ドイツ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1						1
	中国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1						1
	中国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1						1
	韓国語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1						1
	韓国語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1						1
	フランス語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1				1		
	フランス語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1				1		
	スペイン語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1						1
	スペイン語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1						1
	タイ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1						1
	タイ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1						1
	ベトナム語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1						1
	ベトナム語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1						1
	ビルマ語入門 (会話含む)	1・2・3・4前		1						1
	ビルマ語基礎 (会話含む)	1・2・3・4後		1						1
	日本語 I-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1						1
	日本語 I-B (記述)	1・2・3・4後		1						1
	日本語 I-C (読解)	1・2・3・4前		1						1
	日本語 I-D (会話)	1・2・3・4後		1						1
	日本語 II-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1						1
	日本語 II-B (記述)	1・2・3・4後		1						1
	日本語 II-C (読解)	1・2・3・4前		1						1
	日本語 II-D (会話)	1・2・3・4後		1						1
	日本語 III-A (文法・表現)	1・2・3・4前		1						1
	日本語 III-B (記述)	1・2・3・4後		1						1
	日本語 III-C (読解)	1・2・3・4前		1						1
日本語 III-D (会話)	1・2・3・4後		1						1	
医療福祉専門漢字	1・2・3・4前		1						1	
医療福祉専門語彙	1・2・3・4後		1						1	
健康科学理論	1・2・3・4前		1						1	
健康科学実践	1・2・3・4後		1						1	
小計 (109科目)	-									
専門基礎科目	公衆衛生学	2後	2							1
	救急医学	2後		1						1
	感染と免疫	2・3・4後		2						1
	リハビリテーション概論	1・2・3・4前		2						1
	関連職種連携論	2後		2						1
	ケアマネジメント論	2・3・4前			1					1
	ケースワーク論	1・2・3・4後			1					1
	医療管理学	1・2・3・4後			2					1
	保健医療福祉制度論	1・2・3・4前			2					1
	社会福祉学	1・2・3・4前			2					1
	臨床心理学概論	1・2・3・4前			2					1
	医療情報学概論	2・3・4後			2					1
	福祉支援工学概論	1・2・3・4後			2					1
	関連職種連携ワーク	3前			1					1
	関連職種連携実習	4前			1					1
	リスクマネジメント論	2・3・4前			2					1
電子カルテによるチーム医療概論	2・3・4後			2					1	
エビデンスベースドプラクティス(研究と実習)	2・3・4前			1					1	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	レクリエーション概論	2・3・4前		1								1
	災害保健学	2・3・4前		1								1
	予防保健学	2・3・4後		1								1
	国際医療保健学	2・3・4前		1								1
	異文化体験実習	2・3・4後		1								1
	基礎数学	1後	2				1					
	自然科学概論	1前	2			1	1					1
	基礎物理学	1後	1			1						
	基礎化学	1後	1									1
	基礎生物学	1後	1			1						
	解剖学Ⅰ（運動器系・循環器系・内臓系）	1前	1									1
	解剖学Ⅱ（内臓系・神経系・感覚器系）	1後	1									1
	生理学	1後	2									1
	病理学	2前	2									1
	病態生理学	2後	1			1						
	医学概論	1前	2			1						
	看護概論	3前	1									1
	放射線救急医学	3前	2			1						
	自然科学実験	1前	1			3	1					1
小計（37科目）	-	-										
専門科目	応用数学	2前		1			1					
	放射線物理学Ⅰ（基礎）	1後	1			1						
	放射線物理学Ⅱ（発展）	2前	1				1					
	放射線計測学	2前	1			1						
	放射線科学演習	2後		1		2						1
	放射線計測学実験	2後	1			2		1	1			
	放射化学	2前	1									1
	放射線生物学	2前	1			1						
	画像解剖学	2後	2			1						
	画像情報学Ⅰ（感光理論・処理）	1後	2			1						
	画像情報学Ⅱ（画質評価）	2前	2					1				
	画像情報学実験	1後	1			3		1				
	医用工学	1後	1			1						
	医用工学演習	2前	1			2			1			
	コンピュータ実習Ⅰ（データ処理）	2前		1								1
	コンピュータ実習Ⅱ（プログラミング）	2後		1								1
	医療情報システム論	3前	1			1						
	医用X線機器工学	1後	2			1						
	医療安全管理学	4前	2			1						
	診療放射線概論	1前	1			1						
	医用画像検査学概論	1前	1					1				
	医用X線検査学Ⅰ（単純撮影）	2前	1					1				
	医用X線検査学Ⅱ（造影撮影）	2後	1					1				
	医用X線CT検査学	2前	2					1				
	MRI検査学	2後	2			1						
	医用超音波検査学	2前	2									1
	医用画像学実験Ⅰ（一般撮影・他）	2前	2			2		1	1			
	医用画像学実験Ⅱ（特殊撮影・他）	2後	2			2		1	1			
	核医学Ⅰ（基礎）	2後	2			1						
	核医学Ⅱ（臨床）	3前	2									1
	核医学実験	3前	2			3						
	放射線治療学Ⅰ（物理・技術）	2後	2			1						
	放射線治療学Ⅱ（臨床）	3前	2									1
	放射線治療学実験	3前	2			2			1			
	臨床医学Ⅰ（基礎）	3前	1			1						
	臨床医学Ⅱ（発展）	4前	1			1						
	放射線管理学	2後	2			1						
	放射線管理学実験	4前	1			2		1	1			1
	放射線関係法規	3前	1				1					
	画像診断学	4前	1				1					
	画像診断学演習	4後		1			1					
	臨床薬理学	4前	1									1
	臨床実習概論	3前	1			2			1			
	臨床実習演習	3前	2			2			1			
	医用画像臨床実習	3後	6			2			1			
	核医学臨床実習	3後	2			2			1			
	放射線治療臨床実習	3後	2			2		1	1			
診療放射線特論	4前	2			1							
放射線学演習Ⅰ（基礎）	4前	2			1							
放射線学演習Ⅱ（総合）	4後	2			1							
放射線腫瘍学特論	4前		1		1							

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	核医学特論	4前		1		1						
	MRI特論	4前		1		1						
	画像情報学特論	4前		1				1				
	死亡時画像診断学	4後		1				1				
	卒業研究Ⅰ（調査・計画）	4前	1			5	1	1				
	卒業研究Ⅱ（研究報告）	4後	1			5	1	1				
小計（57科目）	-											
合計（203科目）	-											
卒業要件及び履修方法												
総合教育科目のうち必修科目10単位および選択科目から13単位以上、専門基礎必修科目25単位、専門必修科目75単位、および選択科目から5単位以上を修得し、128単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：50単位未満/年間）												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

・教育効果を考慮し、	「演劇論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「ボランティアコーディネート論」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「疫学・保健医療統計学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「数学」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語会話3 (Intermediate)」の開講時期を「前期」から「通年」へ変更、専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語会話4 (Advanced)」の開講時期を「後期」から「通年」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「上級英語会話1 (発展)」の開講時期を「前期」から「通年」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「上級英語会話2 (総合)」の開講時期を「後期」から「通年」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「救急医学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼5」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「感染と免疫」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「ケアマネジメント論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「関連職種連携論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼14」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「社会福祉学」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床心理学概論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「エビデンスベースドプラクティス」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「異文化体験実習」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、兼5」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「基礎数学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「自然科学概論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼1」から「教授1、准教授2、兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「自然科学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2、兼1」から「教授3、准教授2、助教1、兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「病態生理学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線物理学Ⅱ (発展)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線計測学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2」から「教授2、准教授1、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像解剖学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像情報学Ⅰ (感光理論・処理)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像情報学Ⅱ (画質評価)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像情報学実験」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授3、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用工学演習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、准教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「コンピュータ演習Ⅰ (データ処理)」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「コンピュータ演習Ⅱ (プログラミング)」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用超音波検査学」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他)」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授2、准教授2、講師1、助教2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他)」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授3、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線治療学Ⅰ (物理・技術)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、講師1、助教1」へ変更。

【令和2年度】

・教育効果を考慮し、	「心理学」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「哲学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「コミュニケーション概論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「雑談と傾聴～話す力と聴く力～」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「日本近現代史」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「文化人類学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「教育学」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「死生学-死を通して生を考える」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「法と道徳・倫理」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「社会保障制度論」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「世界の中の和文化」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「国際医療福祉論」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「海外保健福祉事情Ⅱ (実習)」の開講時期を「前期」から「通年」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「手話入門」の開講時期を「前期」から「後期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「防災と生活デザイン」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医学/医療史」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「メディカルマナー入門」の開講時期を後期から前期へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語講読1 (Primary)」の専任教員等の配置を「兼0」から「兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語講読2 (Basic)」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語CALL1 (Primary)」の専任教員等の配置を「兼0」から「兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語CALL2 (Basic)」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語会話1 (Primary)」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「英語会話2 (Basic)」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」へ変更。
・英語科目担当の見直しに伴い、	「資格英語1 (Primary)」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」へ変更。
・英語科目担当の見直しに伴い、	「資格英語2 (Basic)」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「健康科学理論」の開講時期を「後期」から「前期」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「基礎物理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「自然科学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2、兼1」から「教授3、准教授1、兼1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線物理学Ⅰ (基礎)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線計測学実験」の専任教員等の配置を「教授2、助教2」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像情報学Ⅰ (感光理論・処理)」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「画像情報学実験」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授3、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用工学演習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他)」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他)」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「核医学実験」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1」から「教授3」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線管理実習」の専任教員等の配置を「教授2、助教2、兼1」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床実習概論」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「臨床実習演習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「医用画像臨床実習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「核医学臨床実習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、助教1」へ変更。
・教育効果を考慮し、	「放射線治療臨床実習」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「教授2、講師1、助教1」へ変更。

(注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容 (配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など) を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度 (平成30年度開設であれば平成29年度) の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
73 科目	130 科目	0 科目	203 科目	73 科目 [0]	130 科目 [0]	0 科目 [0]	203 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{203} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体					
	校舎敷地	258,383 276,538 m ²	0m ²	0m ²	258,383 276,538 m ²	校舎敷地に国際医療福祉 大学市川病院を追加 (H30.9.1事業継承)(30) 福岡看護学部を設置者変 更等に伴う変更(3)					
	運動場用地	100,751 88,807 m ²	0m ²	0m ²	100,751 88,807 m ²						
	小 計	359,134 377,289 m ²	0m ²	0m ²	359,134 377,289 m ²						
	そ の 他	113,975 m ²	0m ²	0m ²	113,975 m ²						
	合 計	473,109 491,264 m ²	0m ²	0m ²	473,109 491,264 m ²						
(2) 校 舎	専 用	212,335 223,203 212,896 191,625 m ²	0m ²	0m ²	212,335 223,203 212,896 191,625 m ²	記載ミスのため修正 (30) 福岡薬学部設置に伴う追 加(2) 福岡看護学部の設置者変 更等に伴う変更(3)					
	(189,135 178,828 m ²) 157,557	(0m ²)	(0m ²)	(189,135 178,828 m ²) 157,557							
(3) 教 室 等	講 義 室	201 216 205 193 室	演 習 室	179 194 186 162 室	実験実習室	323 327 316 304 室	情報処理学習施設	22 24 23 19 室 (補助 8 職員 6 人)	語学学習施設	9 10 室 (補助 0 人)	大学全体
											記載ミスのため修正 (30) 福岡薬学部設置に伴う追 加(2) 福岡看護学部の設置者変 更等に伴う変更(3)
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数		大学全体		403 室		大学全体		
	大学全体		403 室		大学全体		403 室		大学全体		
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	成田保健医療学部 共通			
	成田 保健医療学部	(17,913 [1,509]) -(16,853 [1,397])	(109 [30]) -(106 [29])	(11,520 [9,965]) -(9,096 [7,596])	(697) -(633)	2,035 (1,802)	12 (0)				
	計	(17,913 [1,509]) -(16,853 [1,397])	(109 [30]) -(106 [29])	(11,520 [9,965]) -(9,096 [7,596])	(697) -(633)	2,035 (1,802)	12 (0)				
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体				
	8,081 8,564 m ²		1,691 1,853 席		354,777 367,360 冊		福岡看護学部の設置 者変更等に伴う変更 (3)				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体				
	7,465m ²		弓道場		テニスコート						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費は当初見込み 時よりも契約額が下がった ため(2)		
		教員1人当たり研究費等	400千円	400千円	図書購入費	7,024千円 7,324千円	4,000千円	4,000千円			
	共同研究費等	1,500千円	3,000千円	設備購入費	547,843千円 424,947千円	283,298千円	8,000千円	設備購入費は教室の設備 改修が発生したため (2)			
	学生1人当り 納付金	第1年次 1,750千円	第2年次 1,630千円	第3年次 1,630千円	第4年次 1,630千円	第5年次 — 千円	第6年次 — 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入、資産運用収入等									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。

・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。

・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	国際医療福祉大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍		年度	年度	年度	
医学部	6	140	-	700	-	1.00	1.00	-	平成29年度	-	
医学科	6	140	-	700	学士(医学)	1.00	-	-	平成29年度	千葉県成田市公津の杜4丁目3番	
保健医療学部	4	535	-	2,160	-	1.02	1.02	-	平成7年度	-	
看護学科	4	115	-	460	学士(看護学)	1.01	1.04	-	平成7年度	栃木県大田原市北金丸2600番1	
理学療法学科	4	100	-	400	学士(理学療法)	1.01	1.05	-	平成7年度	同上	
作業療法学科	4	80	-	320	学士(作業療法)	0.98	1.01	-	平成7年度	同上	
言語聴覚学科	4	80	-	320	学士(言語聴覚)	1.03	1.01	-	平成7年度	同上	
視機能療法学科	4	50	-	200	学士(視機能療法)	1.04	1.04	-	平成14年度	同上	
放射線・情報科学科	4	110	-	460	学士(放射線・情報科学)	1.03	1.04	-	平成7年度	同上	
医療福祉学部	4	140	5	570	-	1.02	1.01	-	平成9年度	-	
医療福祉・マネジメント学科	4	140	5	570	学士(医療福祉学) 学士(医療マネジメント学)	1.02	1.01	-	平成9年度	同上	
薬学部	6	180	-	1,080	-	1.05	1.04	-	平成18年度	-	
薬学科	6	180	-	1,080	学士(薬学)	1.05	1.04	-	平成18年度	同上	
小田原保健医療学部	4	200	-	800	-	1.06	1.07	-	平成18年度	-	
看護学科	4	80	-	320	学士(看護学)	1.08	1.08	-	平成18年度	神奈川県小田原市城山一丁目2番25号	
理学療法学科	4	80	-	320	学士(理学療法)	1.04	1.06	-	平成18年度	同上	
作業療法学科	4	40	-	160	学士(作業療法)	1.05	1.05	-	平成18年度	同上	
福岡保健医療学部	4	220	-	920	-	1.06	1.03	-	平成17年度	-	
理学療法学科	4	60	-	280	学士(理学療法)	1.06	1.01	-	平成17年度	福岡県大川市榎津137-1	
作業療法学科	4	40	-	160	学士(作業療法)	1.02	1.00	-	平成17年度	同上	
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士(言語聴覚)	1.03	1.05	-	平成19年度	同上	
医学検査学科	4	80	-	320	学士(医学検査)	1.09	1.05	-	平成25年度	同上	
福岡薬学部	6	120	-	240	-	1.06	1.02	-	令和2年度	-	
薬学科	6	120	-	240	学士(薬学)	1.06	1.02	-	令和2年度	同上	

成田看護学部	4	100	-	400	-	1.09	1.08	-	平成28年度	-	
看護学科	4	100	-	400	学士 (看護学)	1.09	1.08	-	平成28年度	千葉県成田市公津の 社4丁目3番	
成田保健医療学部	4	290	-	1,060	-	1.08	1.08	-	平成28年度	-	
理学療法学科	4	80	-	320	学士 (理学療法 学)	1.08	1.08	-	平成28年度	同上	
作業療法学科	4	40	-	160	学士 (作業療法 学)	1.08	1.07	-	平成28年度	同上	
言語聴覚学科	4	40	-	160	学士 (言語聴覚 学)	1.06	1.07	-	平成28年度	同上	
放射線・情報科 学科	4	50	-	100	学士 (放射線・情報 科学)	1.08	1.08	-	令和2年度	同上	
医学検査学科	4	80	-	320	学士 (医学検査 学)	1.08	1.08	-	平成28年度	同上	
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	4	120	-	480	-	1.05	1.05	-	平成30年度	-	
心理学科	4	60	-	240	学士 (心理学)	1.07	1.03	-	平成30年度	東京都港区赤坂4丁 目1-26	
医療マネジメント 学科	4	60	-	240	学士 (医療マナジメ ント学)	1.03	1.06	-	平成30年度	同上	
大学全体	-	2,045	5	8,410	-	-	-	-	平成7年度	-	
大学の名称	国際医療福祉大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科数	1	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍		年度	年度	年度	
医療福祉学研究科 修士課程	2	235	-	470	-	1.09	0.94	-	平成11年度	-	
保健医療学専攻	2	160	-	320	修士 (保健医療 学)	1.29	1.07	-	平成11年度	栃木県大田原市北金 丸2600番1	
					修士 (看護学)			-			
					修士 (助産学)			-			
					修士 (言語聴覚 学)			-			
					修士 (生殖補助 医療学)			-			
					修士 (医療福祉教 育・管理学)			-			
					修士 (臨床検査 学)			-			
					修士 (災害医療 学)			-			

医療福祉経営専攻	2	50	-	100	修士 (遺伝カウンセリング学)	1.06	0.92	-	平成13年度	同上
					修士 (医療福祉学)					
					修士 (診療情報管理学)					
					修士 (医療ビジネス経営学)					
					修士 (医療福祉管理学)					
					修士 (医療福祉国際協力学)					
					修士 (介護福祉・ケアマネジメント学)					
					修士 (自立支援介護学)					
					修士 (自立支援実践ケアマネジメント学)					
					修士 (医療福祉ジャーナリズム学)					
臨床心理学専攻	2	25	-	50	修士 (医療通訳・国際医療ケアマネジメント学)	0.90	0.84	-	平成19年度	同上
					修士 (臨床心理学)					
医療福祉学研究科 博士課程	3	70	-	210	-	1.14	1.00	-	平成13年度	-
保健医療学専攻	3	70	-	210	博士 (保健医療学)	1.14	1.00	-	平成13年度	同上
					博士 (看護学)					
					博士 (助産学)					
					博士 (言語聴覚学)					
					博士 (生体補助医療学)					
					博士 (医療福祉教育・管理学)					
					博士 (臨床検査学)					

					博士 (医療遺伝学)								
					博士 (医療福祉経営学)			-					
					博士 (医療福祉学)			-					
					博士 (診療情報管理学)			-					
					博士 (医療福祉国際協力学)			-					
					博士 (介護福祉・ケアマネジメント学)			-					
					博士 (臨床心理学)			-					
					博士 (医療福祉ジェネラリズム学)			-					
薬科学研究科 修士課程	2	5	-	10	-	0.20	0.20	-	平成22年度	-			
生命薬科学専攻	2	5	-	10	修士 (薬科学)	0.20	0.20	-	平成22年度	同上			
薬学研究科 博士課程	4	5	-	20	-	0.75	1.00	-	平成24年度	-			
医療・生命薬学 専攻	4	5	-	20	博士 (薬学)	0.75	1.00	-	平成24年度	同上			
医学研究科 修士課程	2	10	-	20	-	2.05	2.10	-	平成30年度	-			
公衆衛生学専攻	2	10	-	20	修士 (公衆衛生学)	2.05	2.10	-	平成30年度	千葉県成田市公津の 社4丁目3番			
					修士 (医科学)								
医学研究科 博士課程	4	20	-	80	-	1.08	1.25	-	平成30年度	-			
医学専攻	4	20	-	80	博士 (医学)	1.08	1.25	-	平成30年度	同上			
大学院全体	-	345	-	810	-	1.04	1.04	-	平成11年度	-			

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
 （専攻科及び別科を除く）。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<成田保健医療学部 放射線・情報科学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専任	専任 学部長 教授	勝保 健一郎 (69) <令和2年4月> 工学士	医療情報システム論 診療放射線概論 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合) 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専任	専任 学部長 教授	勝保 健一郎 (70) <令和2年4月> 工学士	医療情報システム論 診療放射線概論 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合) 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専任	専任 学部長 教授	勝保 健一郎 (70) <令和2年4月> 工学士	医療情報システム論 診療放射線概論 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合) 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専任	専任 学部長 教授	勝保 健一郎 (70) <令和2年4月> 工学士	医療情報システム論 診療放射線概論 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 放射線学演習Ⅱ(総合) 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)
専任	専任 副学部長 教授	上田 克彦 (60) <令和2年4月> 学士(看護)	画像情報学実験 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習	専任	専任 副学部長 教授	上田 克彦 (61) <令和2年4月> 学士(看護)	画像情報学実験 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画像評価) 医用X線検査Ⅱ(造影撮影) 画像情報学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅱ(総合)	専任	専任 副学部長 教授	上田 克彦 (61) <令和2年4月> 学士(看護)	画像情報学実験 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画像評価) 医用X線検査Ⅱ(造影撮影) 画像情報学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅱ(総合)	専任	専任 副学部長 教授	上田 克彦 (61) <令和2年4月> 学士(看護)	画像情報学実験 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画像評価) 医用X線検査Ⅱ(造影撮影) 画像情報学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 診療放射線特論 放射線学演習Ⅰ(基礎) 卒業研究Ⅱ(研究報告) 放射線学演習Ⅱ(総合)
専任	専任 教授	小野木 雄三 (63) <令和2年4月> 博士(医学)	病態生理学 医学概論 臨床医学Ⅱ(発展) 画像診断学演習	専任	専任 教授	小野木 雄三 (63) <令和2年4月> 博士(医学)	病態生理学 医学概論 臨床医学Ⅱ(発展) 画像診断学演習	専任	専任 教授	小野木 雄三 (64) <令和2年4月> 博士(医学)	医学概論 臨床医学Ⅱ(発展) 画像診断学演習	専任	専任 教授	小野木 雄三 (64) <令和2年4月> 博士(医学)	医学概論 臨床医学Ⅱ(発展) 画像診断学演習
専任	専任 教授	矢野 敬一 (62) <令和2年4月>	核医学実験 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習	専任	専任 教授	矢野 敬一 (62) <令和2年4月>	核医学実験 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習	専任	専任 教授	矢野 敬一 (63) <令和2年4月>	核医学実験 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習	専任	専任 教授	矢野 敬一 (63) <令和2年4月>	核医学実験 放射線治療学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習
専任	専任 教授	市川 重司 (61) <令和2年4月> 修士(医療科学)	画像情報学Ⅰ(感光理論・処理) 画像情報学実験 医用X線機器工学 核医学実験	専任	専任 教授	市川 重司 (62) <令和2年4月> 修士(医療科学)	画像情報学Ⅰ(感光理論・処理) 画像情報学実験 医用X線機器工学 核医学実験 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画像評価) 医用X線検査Ⅰ(単純撮影) 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用X線検査Ⅱ(造影撮影) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他)	専任	専任 教授	市川 重司 (62) <令和2年4月> 修士(医療科学)	画像情報学Ⅰ(感光理論・処理) 画像情報学実験 医用X線機器工学 核医学実験 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画像評価) 医用X線検査Ⅰ(単純撮影) 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用X線検査Ⅱ(造影撮影) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他)	専任	専任 教授	市川 重司 (62) <令和2年4月> 修士(医療科学)	画像情報学Ⅰ(感光理論・処理) 画像情報学実験 医用X線機器工学 核医学実験 診療放射線概論 画像情報学Ⅱ(画像評価) 医用X線検査Ⅰ(単純撮影) 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用X線検査Ⅱ(造影撮影) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他)
専任	専任 教授	細貝 良行 (54) <令和3年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 医療安全管理学 核医学Ⅰ(基礎) 核医学実験 放射線管理学 放射線管理学実験 核医学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専任	専任 教授	細貝 良行 (54) <令和3年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 医療安全管理学 核医学Ⅰ(基礎) 核医学実験 放射線管理学 放射線管理学実験 核医学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専任	専任 教授	細貝 良行 (54) <令和4年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 医療安全管理学 核医学Ⅰ(基礎) 核医学実験 放射線管理学 放射線管理学実験 核医学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専任	専任 教授	細貝 良行 (54) <令和4年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 医療安全管理学 核医学Ⅰ(基礎) 核医学実験 放射線管理学 放射線管理学実験 核医学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	イトウ 照生 (53) <令和2年4月> 修士(学術)	放射線計測学 放射線科学演習 放射線計測学実験 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 放射線関係法規 放射線腫瘍学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	教授	イトウ 照生 (53) <令和2年4月> 修士(学術)	放射線計測学 放射線科学演習 放射線計測学実験 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 放射線関係法規 放射線腫瘍学特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	教授	イトウ 照生 (54) <令和2年4月> 修士(学術)	放射線計測学 放射線科学演習 放射線計測学実験 放射線治療学Ⅰ(物理・技術) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 放射線関係法規 放射線腫瘍学特論 核医学実験
専	教授	コバヤシ ジュンヤ 小林 純也 (53) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学概論 基礎生物学 自然科学実験 放射線科学演習 放射線生物学 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	教授	コバヤシ ジュンヤ 小林 純也 (53) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学概論 基礎生物学 自然科学実験 放射線科学演習 放射線生物学 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	教授	コバヤシ ジュンヤ 小林 純也 (54) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学概論 基礎生物学 自然科学実験 放射線科学演習 放射線生物学 放射線計測学実験 放射線管理学実験
専	教授	シバタ 直紀 吉岡 直紀 (52) <令和3年4月> 博士(医学)	放射線救急医学 画像解剖学 臨床医学Ⅰ(基礎) 画像診断学	専	教授	シバタ 直紀 吉岡 直紀 (52) <令和3年4月> 博士(医学)	放射線救急医学 画像解剖学 臨床医学Ⅰ(基礎) 画像診断学	専	教授	シバタ 直紀 吉岡 直紀 (53) <令和3年4月> 博士(医学)	放射線救急医学 画像解剖学 臨床医学Ⅰ(基礎) 画像診断学
専	教授	カハツ ヒロキ 梶沢 宏之 (51) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学実験 画像情報学実験 医用工学 医用工学演習 医用X線機器工学 MRI検査学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) MRI特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	教授	カハツ ヒロキ 梶沢 宏之 (51) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学実験 画像情報学実験 医用工学 医用工学演習 MRI検査学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) MRI特論 卒業研究Ⅰ(調査・計画) 卒業研究Ⅱ(研究報告)	専	教授	カハツ ヒロキ 梶沢 宏之 (52) <令和2年4月> 博士(医学)	自然科学実験 画像情報学実験 医用工学 医用工学演習 MRI検査学 医用画像学実験Ⅱ(特殊撮影・他) MRI特論 コンピュータ演習Ⅰ(データ処理) コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング)
				専	教授	ハシノ トモキ 押師 智之 (46) <令和2年4月> 博士(工学)	基礎物理学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 自然科学実験 医用工学演習	専	教授	ハシノ トモキ 押師 智之 (47) <令和2年4月> 博士(工学)	基礎物理学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 自然科学実験 医用工学演習 放射線物理学Ⅱ(発展) 放射線科学演習 放射線治療学実験
専	准教授	ミヤマ ナホ 光山 奈保子 (52) <令和2年4月> 博士(学術)	経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済	専	准教授	ミヤマ ナホ 光山 奈保子 (52) <令和2年4月> 博士(学術)	経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済	専	准教授	ミヤマ ナホ 光山 奈保子 (53) <令和2年4月> 博士(学術)	経済の仕組み 経済の歴史 世界の経済
専	准教授	オムラ 直利 岡村 直利 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 基礎物理学 応用数学 放射線物理学Ⅰ(基礎) 放射線物理学Ⅱ(発展)	専	准教授	オムラ 直利 岡村 直利 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 自然科学実験 応用数学 放射線物理学Ⅱ(発展)	専	准教授	オムラ 直利 岡村 直利 (50) <令和2年4月> 博士(理学)	基礎数学 自然科学概論 自然科学実験 応用数学 医用画像学実験Ⅰ(一般撮影・他) 医用工学演習 放射線計測学実験 核医学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	サトウ カン 佐藤 寛子 (48) <令和2年4月> PhD in French Studies (University of Birmingham, UK)	英語講義1 (Primary) 英語C A L L 1 (Primary) 英語会話3 (Intermediate) 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) フランス語入門 (会話含む) フランス語基礎 (会話含む)	専	講師	サトウ カン 佐藤 寛子 (48) <令和2年4月> PhD in French Studies (University of Birmingham, UK)	英語講義1 (Primary) 英語C A L L 1 (Primary) 英語会話3 (Intermediate) フランス語入門 (会話含む) フランス語基礎 (会話含む)	専	講師	サトウ カン 佐藤 寛子 (49) <令和2年4月> PhD in French Studies (University of Birmingham, UK)	英語講義1 (Primary) 英語C A L L 1 (Primary) フランス語入門 (会話含む) フランス語基礎 (会話含む) 英語講義2 (Basic) 英語C A L L 2 (Basic)
専	講師	コノ 大輔 今 大輔 (45) <令和2年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 放射線管理学実験 放射線治療臨床実習	専	講師	コノ 大輔 今 大輔 (46) <令和2年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 放射線管理学実験 放射線治療臨床実習	専	講師	コノ 大輔 今 大輔 (46) <令和2年4月> 博士(医学)	放射線計測学実験 放射線管理学実験 放射線治療臨床実習
専	講師	ナカガワ ヒロキ 長谷川 浩章 (41) <令和2年4月> 博士(医学)	画像情報学Ⅰ (感光理論・処理) 画像情報学Ⅱ (画質評価) 画像情報学実験 医用画像検査学概論 医用X線検査学Ⅰ (単純撮影) 医用X線検査学Ⅱ (造影撮影) 医用X線CT検査学 医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他) 画像情報学特論 死亡時画像診断学 卒業研究Ⅰ (調査・計画) 卒業研究Ⅱ (研究報告)	専	講師	ナカガワ ヒロキ 長谷川 浩章 (41) <令和2年4月> 博士(医学)	画像情報学Ⅱ (画質評価) 画像情報学実験 医用画像検査学概論 医用X線検査学Ⅰ (単純撮影) 医用X線検査学Ⅱ (造影撮影) 医用X線CT検査学 医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他) 画像情報学特論 死亡時画像診断学 卒業研究Ⅰ (調査・計画) 卒業研究Ⅱ (研究報告)	専	講師	ナカガワ ヒロキ 長谷川 浩章 (42) <令和2年4月> 博士(医学)	画像情報学実験 医用画像検査学概論 医用X線検査学Ⅱ (造影撮影) 医用X線CT検査学 医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他) 医用画像学実験Ⅲ (特殊撮影・他) 医療情報システム論 核医学実験 エビデンスベースドプラクティス(演習と実習)
専	助教	アベ 克弘 阿部 克弘 (42) <令和2年4月> 修士(保健医療学)	自然科学実験 放射線計測学実験 画像情報学実験 医用工学演習 医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他) 核医学実験 放射線管理学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習	専	助教	アベ 克弘 阿部 克弘 (42) <令和2年4月> 修士(保健医療学)	自然科学実験 放射線計測学実験 画像情報学実験 医用工学演習 医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他) 核医学実験 放射線管理学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習	専	助教	アベ 克弘 阿部 克弘 (42) <令和2年4月> 修士(保健医療学)	自然科学実験 放射線計測学実験 画像情報学実験 医用工学演習 医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習
専	助教	カトウ ケイコ 加藤 健吾 (36) <令和2年4月> 修士(保健学)	自然科学実験 放射線計測学実験 画像情報学実験 医用工学演習 医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習	専	助教	カトウ ケイコ 加藤 健吾 (36) <令和2年5月> 修士(保健学)	自然科学実験 放射線計測学実験 画像情報学実験 医用工学演習 医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習	専	助教	カトウ ケイコ 加藤 健吾 (37) <令和2年5月> 修士(保健学)	自然科学実験 放射線計測学実験 画像情報学実験 医用工学演習 医用画像学実験Ⅰ (一般撮影・他) 医用画像学実験Ⅱ (特殊撮影・他) 放射線治療学実験 放射線管理学実験 臨床実習概論 臨床実習演習 医用画像臨床実習 核医学臨床実習 放射線治療臨床実習 コンピュータ演習Ⅱ(プログラミング) 医用X線検査学Ⅰ(単純撮影) 核医学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名								
兼任	准教授	山本 マサミ (56) <令和2年4月> 博士(看護学)	世界の中の和文化 異文化体験実習								
兼任	准教授	堀田 英樹 (52) <令和2年4月> 修士(教育学)	レクリエーション概論								
兼任	准教授	太田 智行 (50) <令和2年4月> 博士(医学)	医用超音波検査学								
兼任											
兼任	准教授	福井 謙 (48) <令和32年4月> 博士(学術)	日本近現代史								
兼任	准教授	押味 貴之 (47) <令和2年4月> 学士(医学)	国際医療通訳入門								
兼任	准教授	志賀 隆 (44) <令和2年4月> 公衆衛生修士 (米国ハーバード大学公衆衛生大学院)	救急医学								
兼任	准教授	大石 剛史 (44) <令和2年4月> 社会福祉学修士	ボランティア論								
兼任	准教授	小堀 修 (42) <令和2年4月> 博士(学術)	心理学 臨床心理学概論								
兼任	准教授	鯉川 誠司 (42) <令和2年4月> 修士(法学)	法学 法と道徳・倫理 医療関連法規								
兼任	准教授	昌史 (42) <令和2年4月> 博士(保健医療学)	予防保健学								
兼任	講師	茅野 正雄 (64) <令和2年4月> 修士(応用言語学)	日本語Ⅰ-D(会話) 日本語Ⅱ-D(会話) 日本語Ⅲ-D(会話)								
兼任	講師	三澤 孝夫 (58) <令和2年4月> 学士(社会福祉学)	社会福祉学								

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	講師	マノウ マサシ 前原 正義 (57) <令和32年4月> 理学博士	兼任	講師	マノウ マサシ 前原 正義 (57) <令和32年4月> 理学博士	兼任	講師	マノウ マサシ 前原 正義 (58) <令和32年4月> 理学博士		
	自然科学概論 基礎化学 自然科学実験 放射線科学演習 放射化学 放射線管理実学実験			自然科学概論 基礎化学 自然科学実験 放射線科学演習 放射化学 放射線管理実学実験			基礎化学 放射線科学演習 放射化学 放射線管理実学実験			
兼任	講師	ハヤシ マコ 林 真理子 (51) <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	ハヤシ マコ 林 真理子 (51) <令和2年4月> 博士(理学)					
	生理学			生理学						
兼任	講師	ユザワ サトル 湯澤 聡 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	ユザワ サトル 湯澤 聡 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	ユザワ サトル 湯澤 聡 (50) <令和2年4月> 博士(理学)		
	生物学			生物学			生物学			
兼任	講師	ヤマモト ケンタロウ 山本 健太郎 (43) <令和2年4月> 博士(医学)								
	放射線治療学Ⅱ(臨床)									
兼任	講師	オガワ ミホ 小川 美香 (43) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	オガワ ミホ 小川 美香 (43) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	オガワ ミホ 小川 美香 (44) <令和2年4月> 修士(学術)		
	日本語Ⅰ-C(読解) 日本語Ⅱ-C(読解) 日本語Ⅲ-C(読解)			日本語Ⅰ-C(読解) 日本語Ⅱ-C(読解) 日本語Ⅲ-C(読解)			日本語Ⅰ-C(読解) 日本語Ⅱ-C(読解) 日本語Ⅲ-C(読解)			
兼任	講師	シムラ ケイ 志村 圭太 (38) <令和2年4月> 博士(保健医療学)								
	健康科学実践									
			兼任	講師	マツダ ヒロユキ 町田 和 (41) <令和2年4月> 博士(保健医療学)	兼任	講師	マツダ ヒロユキ 町田 和 (42) <令和2年4月> 博士(保健医療学)		
								災害保健学		
								化学		
兼任	講師	タケダ トシロウ 鶴田 利郎 (35) <令和2年4月> 博士(人間科学)	兼任	講師	タケダ トシロウ 鶴田 利郎 (35) <令和2年4月> 博士(人間科学)	兼任	講師	タケダ トシロウ 鶴田 利郎 (36) <令和2年4月> 博士(人間科学)		
	教育学 教育方法論			教育学 教育方法論			教育学 教育方法論			
								予防保健学		
兼任	助教	スズキ トモコ 鈴木 知子 (59) <令和2年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	スズキ トモコ 鈴木 知子 (59) <令和2年4月> 博士(薬学)	兼任	助教	スズキ トモコ 鈴木 知子 (60) <令和2年4月> 博士(薬学)		
	公衆衛生学			公衆衛生学			公衆衛生学			
								疫学・保健医療統計学		
兼任	助教	カサハ リンタロウ 加藤 林太郎 (39) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	助教	カサハ リンタロウ 加藤 林太郎 (39) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	助教	カサハ リンタロウ 加藤 林太郎 (40) <令和2年4月> 修士(学術)		
	日本語Ⅰ-A(文法・表現) 日本語Ⅱ-A(文法・表現) 日本語Ⅲ-A(文法・表現) 医療福祉専門漢字			日本語Ⅰ-A(文法・表現) 日本語Ⅱ-A(文法・表現) 日本語Ⅲ-A(文法・表現) 医療福祉専門漢字			日本語Ⅰ-A(文法・表現) 日本語Ⅱ-A(文法・表現) 日本語Ⅲ-A(文法・表現) 医療福祉専門漢字			
								日本語Ⅰ-D(会話) 日本語Ⅱ-D(会話) 日本語Ⅲ-D(会話)		
兼任	助教	イシイ キヨシ 石井 清志 (39) <令和2年4月> 修士 (異文化コミュニケーション学)	兼任	助教	イシイ キヨシ 石井 清志 (39) <令和2年4月> 修士 (異文化コミュニケーション学)	兼任	助教	イシイ キヨシ 石井 清志 (40) <令和2年4月> 修士 (異文化コミュニケーション学)		
	福祉支援工学概論			福祉支援工学概論			福祉支援工学概論			
								日本語Ⅰ-C(読解) 日本語Ⅱ-C(読解) 日本語Ⅲ-C(読解) 医療福祉専門語彙		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 助教		ヤマモト 一晃 (35) <令和2年4月> 博士(言語学)	日本語 I-B (記述) 日本語 II-B (記述) 日本語 III-B (記述) 医療福祉専門語彙
兼任 助教		シムムフランク ナッタデット Choomplang Nattadech (34) <令和2年4月> 修士(政治学)	タイ語入門(会話含む) タイ語基礎(会話含む)
兼任 助教		カガ ユキ 軽部 雄輝 (32) <令和2年4月> 博士(心理学)	コミュニケーション概論
兼任 講師		カガ ヒデキ 梶 秀樹 (78) <令和2年4月> 工学博士	防災と生活デザイン
兼任 講師		モリカ ヒロアキ 師岡ヒロアキ・ルイーズ (62) <令和2年4月> 修士(外国英語教育) (米国)	英語会話1 (Primary) 英語会話2 (Basic) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic)
兼任 講師		タニ チル 谷 千春 (59) <令和2年4月>	手話入門
兼任 講師		エリック オースティン ダックワース Eric Austin Duckworth (58) <令和2年4月> Arts修士	英語講義3 (Intermediate) 英語講義4 (Advanced) 上級英語文献講義 上級英語会話1 (発展) 上級英語会話2 (総合)
兼任 講師		マサヒロ 町田 明広 (57) <令和2年4月> 博士(文学)	歴史学
兼任 講師		シルビア マルティネス デ イノウエ Silvia Martinez de Inoue (56) <令和2年4月> 修士(コミュニケーション)	スペイン語入門(会話含む) スペイン語基礎(会話含む)
兼任 講師		アキハ 北風 秋原 北風 (56) <令和2年4月>	文学論 演劇論
兼任 講師		タカヤマ ノボル 高山 昇 (56) <令和2年4月> 博士(芸術学)	パフォーマンス表現論
兼任 講師		シンデ マリ 新出 真理 (56) <令和2年4月> 博士(栄養学)	食と人間

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 助教		ヤマモト 一晃 (35) <令和2年4月> 博士(言語学)	日本語 I-B (記述) 日本語 II-B (記述) 日本語 III-B (記述) 医療福祉専門語彙
兼任 講師		モリカ ヒロアキ 師岡ヒロアキ・ルイーズ (62) <令和2年4月> 修士(外国英語教育) (米国)	英語会話1 (Primary) 英語会話2 (Basic) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic)
兼任 講師		タニ チル 谷 千春 (59) <令和2年4月>	手話入門
兼任 講師		エリック オースティン ダックワース Eric Austin Duckworth (58) <令和2年4月> Arts修士	英語講義3 (Intermediate) 英語講義4 (Advanced) 英語会話2 (Basic) 上級英語会話1 (発展) 上級英語会話2 (総合)
兼任 講師		シルビア マルティネス デ イノウエ Silvia Martinez de Inoue (56) <令和2年4月> 修士(コミュニケーション)	スペイン語入門(会話含む) スペイン語基礎(会話含む)
兼任 講師		アキハ 北風 秋原 北風 (56) <令和2年4月>	文学論 演劇論
兼任 講師		タカヤマ ノボル 高山 昇 (56) <令和2年4月> 博士(芸術学)	パフォーマンス表現論
兼任 講師		シンデ マリ 新出 真理 (56) <令和2年4月> 博士(栄養学)	食と人間

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 助教		ヤマモト 一晃 (35) <令和2年4月> 博士(言語学)	日本語 I-B (記述) 日本語 II-B (記述) 日本語 III-B (記述) 医療福祉専門語彙
兼任 講師		モリカ ヒロアキ 師岡ヒロアキ・ルイーズ (62) <令和2年4月> 修士(外国英語教育) (米国)	英語会話1 (Primary) 英語会話2 (Basic) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic)
兼任 講師		タニ チル 谷 千春 (60) <令和2年4月>	手話入門
兼任 講師		エリック オースティン ダックワース Eric Austin Duckworth (59) <令和2年4月> Arts修士	英語講義3 (Intermediate) 英語講義4 (Advanced) 英語会話2 (Basic) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic)
兼任 講師		シルビア マルティネス デ イノウエ Silvia Martinez de Inoue (56) <令和2年4月> 修士(コミュニケーション)	スペイン語入門(会話含む) スペイン語基礎(会話含む)
兼任 講師		アキハ 北風 秋原 北風 (56) <令和2年4月>	文学論 演劇論
兼任 講師		タカヤマ ノボル 高山 昇 (57) <令和2年4月> 博士(芸術学)	パフォーマンス表現論
兼任 講師		シンデ マリ 新出 真理 (56) <令和2年4月> 博士(栄養学)	食と人間

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 助教		ヤマモト 一晃 (35) <令和2年4月> 博士(言語学)	日本語 I-B (記述) 日本語 II-B (記述) 日本語 III-B (記述) 医療福祉専門語彙
兼任 講師		モリカ ヒロアキ 師岡ヒロアキ・ルイーズ (62) <令和2年4月> 修士(外国英語教育) (米国)	英語会話1 (Primary) 英語会話2 (Basic) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic)
兼任 講師		タニ チル 谷 千春 (60) <令和2年4月>	手話入門
兼任 講師		エリック オースティン ダックワース Eric Austin Duckworth (59) <令和2年4月> Arts修士	英語講義3 (Intermediate) 英語講義4 (Advanced) 英語会話2 (Basic) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic)
兼任 講師		シルビア マルティネス デ イノウエ Silvia Martinez de Inoue (56) <令和2年4月> 修士(コミュニケーション)	スペイン語入門(会話含む) スペイン語基礎(会話含む)
兼任 講師		アキハ 北風 秋原 北風 (56) <令和2年4月>	文学論 演劇論
兼任 講師		タカヤマ ノボル 高山 昇 (57) <令和2年4月> 博士(芸術学)	パフォーマンス表現論
兼任 講師		シンデ マリ 新出 真理 (56) <令和2年4月> 博士(栄養学)	食と人間

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 助教		ヤマモト 一晃 (35) <令和2年4月> 博士(言語学)	日本語 I-B (記述) 日本語 II-B (記述) 日本語 III-B (記述) 医療福祉専門語彙
兼任 講師		モリカ ヒロアキ 師岡ヒロアキ・ルイーズ (62) <令和2年4月> 修士(外国英語教育) (米国)	英語会話1 (Primary) 英語会話2 (Basic) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic)
兼任 講師		タニ チル 谷 千春 (60) <令和2年4月>	手話入門
兼任 講師		エリック オースティン ダックワース Eric Austin Duckworth (59) <令和2年4月> Arts修士	英語講義3 (Intermediate) 英語講義4 (Advanced) 英語会話2 (Basic) 英語ライティング1 (Primary) 英語ライティング2 (Basic)
兼任 講師		シルビア マルティネス デ イノウエ Silvia Martinez de Inoue (56) <令和2年4月> 修士(コミュニケーション)	スペイン語入門(会話含む) スペイン語基礎(会話含む)
兼任 講師		アキハ 北風 秋原 北風 (56) <令和2年4月>	文学論 演劇論
兼任 講師		タカヤマ ノボル 高山 昇 (57) <令和2年4月> 博士(芸術学)	パフォーマンス表現論
兼任 講師		シンデ マリ 新出 真理 (56) <令和2年4月> 博士(栄養学)	食と人間

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	小川 有子 (49) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)	ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語基礎(会話含む)	兼任	講師	小川 有子 (49) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)	ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語基礎(会話含む)	兼任	講師	小川 有子 (50) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)	ベトナム語入門(会話含む) ベトナム語基礎(会話含む)
兼任	講師	大澤 幸子 (49) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	ビルマ語入門(会話含む) ビルマ語基礎(会話含む)	兼任	講師	大澤 幸子 (49) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	ビルマ語入門(会話含む) ビルマ語基礎(会話含む)	兼任	講師	大澤 幸子 (50) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	ビルマ語入門(会話含む) ビルマ語基礎(会話含む)
				兼任	講師	澤田 賢良 (45) ＜令和2年4月＞ 修士(経営学)	経営の仕組み 組織運営管理論	兼任	講師	澤田 賢良 (46) ＜令和2年4月＞ 修士(経営学)	経営の仕組み 組織運営管理論
兼任	講師	石川 薫 (43) ＜令和2年4月＞ 博士(中国言語文化学)	中国語入門(会話含む) 中国語基礎(会話含む)	兼任	講師	石川 薫 (43) ＜令和2年4月＞ 博士(中国言語文化学)	中国語入門(会話含む) 中国語基礎(会話含む)				
				兼任	講師	成家 篤史 (43) ＜令和2年4月＞ 博士(教育学)	健康科学実践	兼任	講師	成家 篤史 (44) ＜令和2年4月＞ 博士(教育学)	健康科学実践
				兼任	講師	菅吉 淳平 (42) ＜令和2年4月＞ 修士(社会学)	生命倫理	兼任	講師	菅吉 淳平 (43) ＜令和2年4月＞ 修士(社会学)	生命倫理
兼任	講師	李 宣定 (41) ＜平成32年4月＞ 博士(社会学)	韓国語入門(会話含む) 韓国語基礎(会話含む)	兼任	講師	李 宣定 (41) ＜平成32年4月＞ 博士(社会学)	韓国語入門(会話含む) 韓国語基礎(会話含む)	兼任	講師	李 宣定 (42) ＜平成32年4月＞ 博士(社会学)	韓国語入門(会話含む) 韓国語基礎(会話含む)
兼任	講師	東風谷 太一 (41) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)	ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語基礎(会話含む)	兼任	講師	東風谷 太一 (41) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)	ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語基礎(会話含む)				
								兼任	講師	松村 蓮矢 (42) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ドイツ語入門(会話含む) ドイツ語基礎(会話含む)
				兼任	講師	亀山 晶子 (38) ＜令和2年4月＞ 博士(心理学)	コミュニケーション概論	兼任	講師	亀山 晶子 (39) ＜令和2年4月＞ 博士(心理学)	コミュニケーション概論
				兼任	講師	三平 洵 (38) ＜令和2年4月＞ 修士(経営・メディア)	防災と生活デザイン	兼任	講師	三平 洵 (39) ＜令和2年4月＞ 修士(経営・メディア)	防災と生活デザイン
				兼任	講師	平田 晶子 (37) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)	タイ語入門(会話含む) タイ語基礎(会話含む)	兼任	講師	平田 晶子 (38) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)	タイ語入門(会話含む) タイ語基礎(会話含む)
				兼任	講師	西川 耕平 (37) ＜令和2年4月＞ 修士(哲学)	哲学	兼任	講師	西川 耕平 (38) ＜令和2年4月＞ 修士(哲学)	哲学
				兼任	講師	大庭 裕介 (36) ＜令和2年4月＞ 博士(人文科学)	歴史学				
				兼任	講師	小田中 悠 (30) ＜令和2年4月＞ 博士(社会学)	社会学(人間と社会)	兼任	講師	小田中 悠 (31) ＜令和2年4月＞ 博士(社会学)	社会学(人間と社会)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	好川 友 田中 藍 (26) <令和2年4月> 学士(栄養学)	食と人間
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	久野 真隆 (28) <令和2年4月> 修士(哲学)	倫理学
兼任	講師	野口 大斗 (26) <令和2年4月> 修士(学術)	英語会話1 (Primary) 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) 上級英語文献講読
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	久野 真隆 (29) <令和2年4月> 修士(哲学)	倫理学
兼任	講師	野口 大斗 (27) <令和2年4月> 修士(学術)	英語会話1 (Primary) 資格英語1 (Primary) 資格英語2 (Basic) 上級英語文献講読
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・令和2年4月、上田克彦教授就任。
- ・令和2年4月、市川重司教授就任。
- ・令和2年4月、拝師智之教授就任。
- ・令和2年4月、今大輔講師就任。
- ・阿部克弘助教就任辞退、担当予定科目は上田克彦教授、市川重司教授、拝師智之教授、今大輔講師で分担。
- ・大学の学内人事異動の都合により、加藤健吾助教の就任が令和2年4月から令和2年5月に遅延。
- ・学内都合により兼担鹿島晴雄教授より、兼担木村伊量教授へ担当変更。
- ・兼担樽井正義教授就任辞退により、兼任西川耕平講師、兼任久野真隆講師、兼任皆吉淳平講師へ担当変更。
- ・兼担城間将江教授の学内異動により、兼担高須賀茂文教授、兼担西田裕介教授へ担当変更。
- ・学内都合により兼担小畑洋一教授より、兼担坪井聡准教授へ担当変更。
- ・兼担川上和久教授就任辞退により、兼担村上大介教授、兼担山本秀也教授、兼任小田中悠講師へ担当変更。
- ・学内都合により兼担羽田明浩教授より、兼任澤端智良講師へ担当変更。
- ・兼担原田裕美教授就任辞退により、兼担町田和講師へ担当変更。
- ・学内都合により兼担西田裕介教授より、一部兼担河野真教授、兼任小笠原正志講師へ担当変更。
- ・兼担田中泰郎教授の担当科目増加。
- ・兼担森山すすみ准教授の学内異動により、兼担河野真教授、兼担山本秀也教授へ担当変更
- ・学内都合により兼担小堀修准教授より、一部兼担橋本和典准教授へ担当変更。
- ・学内都合により兼担三澤孝夫講師より、兼担田中秀一教授へ担当変更。
- ・兼担山本健太郎講師就任辞退により、兼担大西かよ子教授へ担当変更。
- ・学内都合により兼担志村圭太講師より、兼任成家篤史講師へ担当変更。
- ・学内都合により兼担シュムブラング・ナッタデット助教より、兼任平田晶子講師へ担当変更。
- ・兼任梶秀樹講師就任辞退により、兼任三平洵講師へ担当変更。
- ・兼任町田明広講師就任辞退により、兼任大庭裕介講師へ担当変更。
- ・令和2年4月、兼任野口大斗講師就任。
- ・兼任田中監講師就任辞退により、兼任新出真理講師へ担当変更。

【令和3年度】

- ・令和3年3月、勝候健一郎教授辞任、担当科目は上田克彦教授、市川重司教授、長谷川浩章講師で分担。
- ・学内都合により、小野木雄三教授より兼担野田光彦教授に一部担当変更。
- ・大学の学内人事異動の都合により、細員良行教授の就任(異動)が令和3年4月から令和4年5月に遅延。
- ・学内都合により、兼担武藤正樹教授より兼担池田俊也教授に担当変更。
- ・学内都合により、兼担田中秀一教授より兼担山本由紀准教授へ担当変更。
- ・兼任石川薫講師の就任辞退により、兼担山本秀也教授に担当変更。
- ・学内都合により、兼担清宮正徳教授より兼担小林崇平講師に担当変更。
- ・学内都合により、兼担潮見隆之教授より兼担福澤龍二教授に担当変更。
- ・学内都合により、兼担糸数昌史教授より兼担石井秀明講師に担当変更。
- ・兼担坪井聡准教授の就任辞退により、兼担岡村世里奈准教授に担当変更。
- ・兼担茅野正雄准教授の就任辞退により、兼担加藤林太郎助教に担当変更。
- ・兼担林真理子講師の就任辞退により、兼担笠原英子教授に担当変更。
- ・令和3年4月、兼担柳村裕助教就任。
- ・兼担山元一兎助教の就任辞退により、兼担山口真葵助教に担当変更。
- ・兼任師岡ビビアンルイズ講師の就任辞退により、兼任野口大斗講師に担当変更。
- ・兼任Silvia Martinez de Inoue講師の就任辞退により、兼任Maria Cristina Lopez Garcia講師に担当変更。
- ・兼任秋原北胤講師の就任辞退により、兼任山内則史講師に担当変更。
- ・兼任小笠原雅志講師の就任辞退により、兼任成家篤史講師に担当変更。
- ・兼任東風谷太一講師の就任辞退により、兼任松村亜矢講師に担当変更。
- ・兼任大庭裕介講師の就任辞退により、兼担福井謙准教授に担当変更。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **既で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	14
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
8	2	2	2	14	0	9	2	3	1	15	0
(6)	(2)	(2)	(2)	(12)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
10	2	3	1	16	0	10	2	3	1	16	0
[2]	[0]	[1]	[Δ1]	[2]	[0]	[2]	[0]	[1]	[Δ1]	[2]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	2
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{16}{14} = \boxed{114.28} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1	助教	阿部 克弘	R2.3	必修	自然科学実験	①	R2.3自己都合により就任辞退（2）		
				必修	放射線計測学実験	①			
				必修	画像情報学実験	①			
				必修	医用工学演習	①			
				必修	医用画像学実験Ⅰ（一般撮影・他）	①			
				必修	医用画像学実験Ⅱ（特殊撮影・他）	①			
				必修	核医学実験	①			
				必修	放射線管理学実験	①			
				必修	臨床実習概論	①			
				必修	臨床実習演習	①			
				必修	医用画像臨床実習	①			
				必修	核医学臨床実習	①			
				必修	放射線治療臨床実習	①			
合計（D）				後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1	人	必修	13 科目	必修	13 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	13 科目	計	13 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
1	教授	勝俣 健一郎	R3.3	必修	医療情報システム論	①	R3.3自己都合により辞任（3）		
				必修	診療放射線概論	①			
				必修	診療放射線特論	①			
				必修	放射線学演習Ⅰ（基礎）	①			
				必修	放射線学演習Ⅱ（総合）	①			
				必修	卒業研究Ⅰ（調査・計画）	①			
				必修	卒業研究Ⅱ（研究報告）	①			
合計（F）				後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1	人	必修	7 科目	必修	7 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	7 科目	計	7 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について**に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
2	人	必修	20 科目	必修	20 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	20 科目	計	20 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{14} = 14.28\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

1 人

(注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし	必修				
			選択				
			必修				
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

新たに教授1名が辞任しているが、担当予定科目は既存の専任教員で分担する計画となっており教育への影響はないと判断している。学生には、年度開始時のオリエンテーションにて周知した。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	留 意 事 項	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (令和元年)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。	留意事項	今回の採用ではカリキュラム等の特性上、定年年齢の教員を採用したが、新たに令和2年4月1日付で完成年度時点で定年に達しない教授3名、講師1名を採用した。 (2)	履行中 今後も学科の継続的な発展を踏まえ、原則、完成年度において退職年齢を超えることのない年代の教員組織編成を図っていく。(2)

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘**を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<成田保健医療学部 放射線・情報科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	2020年度はCOVID-19感染拡大の影響を受け、前期はオンラインでの授業スタートとなった。その後段階的に対面授業に切り替え、2021年度は感染防止に最大限留意しながら全面的に対面での授業実施としている。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>学則に基づき大学としてFD委員会を置き、成田キャンパスには「成田キャンパスFD委員会」を設置している。（別紙1「国際医療福祉大学FD委員会規程」）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>成田キャンパスでは、成田看護学部、成田保健医療学部、医学部の3学部合同で成田キャンパスのFD委員会を概ね月1回開催している。令和2年度からは放射線・情報科学科からも1名委員を選出し、参画している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>成田キャンパスFD委員会は、FD研修会の開催などによる教員の資質向上、授業アンケートの実施の審議および学科毎に行われているFD活動の情報共有などを行う。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）</p> <p>②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）</p> <p>b 実施方法</p> <p>①大学全体でのFD研修会（年2回、9月、3月）</p> <p>各キャンパスが持ち回りで担当。外部講師を招聘し、ポートフォリオ、IPEなどのテーマで講演会を実施。</p> <p>②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）</p> <p>年1回の開催に向け、FD委員会にて企画運営。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>①大学全体でのFD研修会（年2回）</p> <p><2020年9月の実施テーマ></p> <p>発達障害に対する組織的な修学・就職支援の取り組み－実践例をもとにした具体的対策について－</p> <p><2021年3月の実施テーマ></p> <p>令和元年度 学生が選ぶグッドティーチング賞受賞者報告会／各キャンパスFD活動報告会</p>
--

②成田キャンパスにおけるFD研修会（年1回）

2020年度はCOVID-19の影響を考慮し対面での実施を中止し、オンライン授業の実施運営のためのノウハウを「オンライン授業におけるベーシックスキル」、「オンラインによるアクティブラーニング」、「オンラインのセキュリティ」、「オンライン実習」、「オンラインによる試験・評価」という5つのテーマでそれぞれ動画配信した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施後にアンケート等から各教員へフィードバックを実施した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

大学全体の方針として、半期の場合は15回目、半期の半分の場合は8回目に授業アンケートを実施。

b 教員や学生への公開状況、方法等

各教員へは集計結果をフィードバック。学生へはホームページ、学内システム上などで集計結果を公開している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学では、平成7年度の開学時より放射線・情報科学科を設置し、高度な専門性を備え、医療人としてチーム医療に貢献できる人間性、社会性、国際性豊かな診療放射線技師の養成に取り組んでいるが、地域（千葉県）の医療従事者不足が懸念されている中、リーダーとして地域に根差し、またグローバルに活躍できる人材を要請することを目的として、成田保健医療学部放射線情報科学科を令和2年4月に千葉県成田市に開設した。開学初年度となる2020年度は入学定員50名に対し志願者は687名を数え、2年目となる本年度も志願者は766名と、本学科への期待の高さを証明するとともに、優秀な人材を確保できる結果となった。また、特に本学部ではグローバルな人材の養成に力を入れているが、国家資格の取得を目指す学科にも関わらず、2020年度に2名、2021年度には1名の留学生在が合格、入学している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

大学全体として平成29年度に、27～29年度を対象期間として3つのポリシー点検や国際交流のさらなる進展などをテーマに自己点検・評価を行った。報告書は平成30年5月に公表済みである。

b 公表方法

大学ホームページに掲載のほか、関係する自治体・図書館・他大学などに報告書を配布し本学への外部からの意見の収集に努める。

③ 認証評価を受ける計画

令和3年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和3年度)

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 aで「有」の場合》

b 公表(予定)時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2~3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

国際医療福祉大学 FD 委員会規程

(設置)

第1条 国際医療福祉大学学則第11条に基づき、本学にFD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(目的)

第2条 委員会は、本学の定める教学の基本方針にしたがい、教育法の改善及び教員の資質の向上などFD（ファカルティ・ディベロプメント）に関して討議を行い、より質の高い教育方法の推進を図るものとする。

(委員会の構成)

第3条 委員会は、次の各号の委員をもって構成する。

- 一 学部長の意見を聴いて学長が指名する各学科の専任教員、及びセンターがある場合にあってはセンターの専任教員
- 二 学長が指名した者
- 三 理事長が推薦した者

2 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、委員の中から学長が指名する。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代行する。

(委員会の成立)

第5条 委員会は、過半数の委員の出席により成立する。

- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(委員以外の出席)

第6条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させることができる。

(小委員会の設置)

第7条 各キャンパスにFD小委員会を置くことができる。

- 2 小委員会の運営については別に定める。

(事務処理)

第8条 委員会の事務は、大田原事務部教務事務主管課が取り扱い、小委員会の事務は、各キャンパス教務事務主管課が取り扱う。

(雑則)

第9条 委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て学長が別に定める。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、常任理事会の承認事項とする。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。